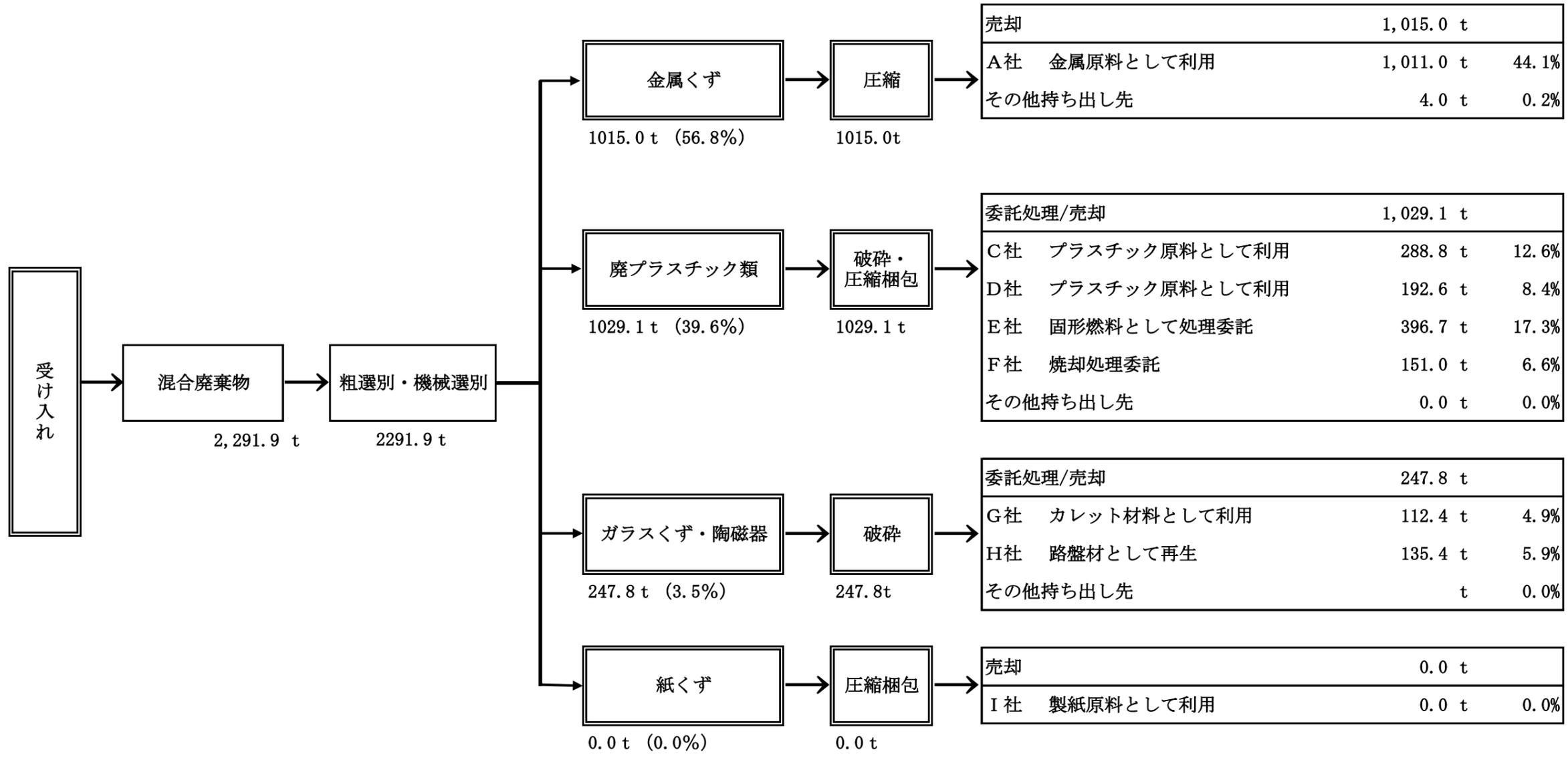


産業廃棄物の最終処分終了までの一連の処理の行程(令和3年4月～令和4年3月)

・資源リサイクルセンター



売却	1,015.0 t	
A社 金属原料として利用	1,011.0 t	44.1%
その他持ち出し先	4.0 t	0.2%

委託処理/売却	1,029.1 t	
C社 プラスチック原料として利用	288.8 t	12.6%
D社 プラスチック原料として利用	192.6 t	8.4%
E社 固形燃料として処理委託	396.7 t	17.3%
F社 焼却処理委託	151.0 t	6.6%
その他持ち出し先	0.0 t	0.0%

委託処理/売却	247.8 t	
G社 カレット材料として利用	112.4 t	4.9%
H社 路盤材として再生	135.4 t	5.9%
その他持ち出し先	t	0.0%

売却	0.0 t	
I社 製紙原料として利用	0.0 t	0.0%

受け入れ量
2,291.9 t 100%

処理前保管量	0 t
処理後保管量	0 t

持ち出し量
2,291.9 t 100%